

(一八三三)
三 天保三年十二月 小幡藩松平家の財政儉約規定帳 (A)

(表紙)

「天保三年

寛政二戌文化三寅同六巳同九申文政二卯同十二丑天保三辰

御仕法再調御規定帳

辰十二月

(中略)

三月

一御難之節、御重詰被_レ進候義、御内輪之事ニ御座候間、「相止候儀、文化六巳年御極之通ニ候事

一御難御入用料渡之内ニ而松脳・吉野紙等迄取扱候積」文化六巳年御極之通ニ候事

五月

一稼御居相止、「御神殿 御仏殿計御備之儀、文化十一戌年御極之通候事

六月

一朔日水餅相止候儀、文化十一戌年御極之通ニ候事

一嘉祥御祝義御居相止候儀、文化十一戌年御極之通候事

一水無月祇御居相止候儀、文化十一戌年御極之通ニ候事

一御参府之節、

御吸物 蛤

御酒

御取肴 ちみかし 卷するめ

御膳、御平常之通

但、焼物附

一御参勤御礼之節、右同断

一御暇之節、右同断

一御発駕之節、右同断

一山王御祭礼ニ付、赤飯并御酒・御吸物相止候儀、文化十一戌年

御極之通ニ候事

一御留守居方類役江暑寒附届御入用、文化十一戌年相止候処、「

文政十二五年方右御入用相渡候事ニ相成候事

一御子様方御師範向江暑寒被_レ下御入用、御有合見計「取計可_レ申

儀、文政五年御極之通ニ候事

但、御有合御品無_レ之節、暑中真桑瓜一籠宛被_レ下候事

一御在所江 御発駕 御参府之節、御用人・御用達板橋宿迄罷

出候儀相止、御近習目付之内罷出候儀、「文化六巳年御極之通ニ

候事

但、御留守居罷出候ハ、別段御廻勤之場所江、添役之者罷

出候ニ及申間敷旨 御沙汰之上 御参府之節者御留守居罷

出候儀、文政五年御極之通ニ候事

一御在所御往返御入用之内、御減ニ相成候ニ付、對之御道具」御

道中為_レ御持無_レ之儀、文化九申年御極之通ニ候事

一御道中之儀、江戸表江御着御当日之外、七ツ半時御供揃ニ而「御挑灯引」御発駕之御積、依之陸尺・手廻り、其外御雇之者、夜増「質銀成丈御減之義、文化九申年御極之通ニ候事

一御道中為ニ御持之御長持、九棹之内式棹御減、七棹之内「三棹陸持、四棹船廻取計候儀、文化九申年御極之通ニ候事

一御発駕翌日出之陸持御長持式棹、全御減之儀、文化九申年「御極之通ニ候事

一陸持御長持者、老棹三拾貫目ニ而、過貫目無之之事

但、御定ニ候処、以前方ハ御長持數相減候付、御定之通ニ而者行届兼、乍併「御長持數相増候而者、持夫丈諸御入用も

相増候儀ニ付、右御定之目方「老棹丈之過貫目者有之候事ニ見込を附置、尤成丈御定之通ニ而「相濟候様、其向ニ而取扱御定ニ相成候事

一御旅中「下總守様御使者江御目錄被下相止候儀、文政十一子年「御極之通ニ候事

一御道中御水桶為ニ御持相止候儀、文化九申年御極之通候事

一御湯殿道具ハ、御本陣ニ而用意之品、御用ニ相成候積ニ付、右「御道具為ニ御持相止候儀、文化九申年御極之通ニ候事

一御閑札、板相止、紙札ニ相成候儀、文化九申年御極之通ニ候事

一御行列帳之通、是迄御近習目付江若党老人、大目付江同一人「差出候処相止、兩向最合ニ而一人ニ相成候義、文化九申年「御極之通ニ候事

但、御道中御使者等相動候節者、本文之若党一人召連、御間ニ合候積り之事

一小幡表江引越不ニ相濟以前、御在邑之節、勤番之内御側「詰一人、御馬役老人、御料理人老人、勤番相止候儀、文化九申年「御極之通ニ候事

一右同斷、御在邑中、小幡表江是迄御近習頭・御近習目付之内、御納戸御医師勤番被、仰付候処、文化五辰年相止候積ニ候得共、右之内無御抛、御医師老人勤番被、仰付候儀、文政五午年御極之通ニ候事

但、右之通ニ候処、御在所表御近習目付兩人ニ而者御間ニ合兼候ニ付、同向方「老人勤番被、仰付候儀、文政五午年御極之通ニ候事

一御在所江、御発駕之節、從ニ「御惣容様御立振廻之儀、御省略中相止候儀、文化九申年「御極之通ニ候事

一御発駕之節方、御在所、御着迄、「御影膳相止候事、但、御影膳之儀者、思召被為、在候而無急度、御惣容様御定飯被、召上方之内、少々宛御取分ニ相成、別段「御料理取調不申差上候様、御沙汰ニ候事

(後略)